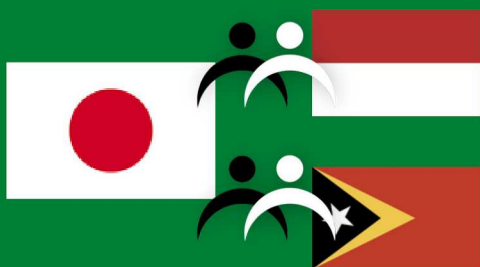


OUI Inc.

NEWSLETTER

2023年 4月17日 / Vol 11

OUI Inc.のインドネシアと東ティモールでの活動



2023年3月18-19日、OUI Inc.の清水と中山がインドネシアのバリで開催された International Ophthalmology Symposium Bali 2023で招待公演を実施いたしました。1日目は、“Innovative Artificial Intelligence-based Cataract Diagnostic Method”というタイトルで講演とディスカッションを行いました。2日目は、“Start Up Company in Ophthalmology”というタイトルで講演とディスカッションを行いました。インドネシアの学会としては、パンデミック以降久しぶりの対面の学会と言うこともあり、350人以上の眼科医が参加されました。

また、3月17日には代表の清水がUdayana Universityと関連病院であるSanglah Hospitalを表敬訪問し、Smart Eye Cameraを使用した共同研究の進捗確認を行なってまいりました。Udayana Universityにはレジデントが48人おり、レジデントにSmart Eye Cameraのレクチャーを行いました。引き続き、連携しながら共同研究を進めていきます。

3月23-24日には、COOの中山が東ティモールを訪問し、Smart Eye Cameraの紹介と使用法のレクチャーを行いました。東ティモールは、現在人口132万人ですが、国内で活動している眼科医は4人です。Smart Eye Cameraについて、複雑な電気系統が付いてないのが非常に使いやすい、との好評価をいただきました。東ティモール国内では眼科医と検眼医の人数が不足しているため、眼科の知識のない医療スタッフをどのように巻き込んでレベルアップしていくかが重要であり、Smart Eye Cameraはそのニーズに応えられるのではないかとのことでした。今後、地方でアウトリーチを実施したり、学校検診でも使用していく予定です。

OUI Inc.は今後も、現地の眼科医・医療関係者の方々と連携し、世界の予防可能な失明・視覚障害の克服のため挑戦を続けていきます！

SEC

Smart Eye Camera

今回実証を行った医療機関

- International Ophthalmology Symposium Bali 2023
- Sanglah Hospital at Udayana University
- Hospital Nacional Guido Valadares (Timor Leste)





OUI Inc.では協働して実証を進めて下さるパートナーを募集中です!

OUI Inc.は、Smart Eye Cameraを使って、眼科医療へのアクセスが難しい、途上国の農村や医療過疎地域などの患者さんに眼科の診断を届け、現地の眼科医・医療機関と連携して治療までつなげるモデルを共創することで、2025年までに世界の失明を半分にすることをビジョンに掲げています。

これまでアジア・アフリカ・南米を始め、世界20か国以上でパイロット実証を進めています。日本では医療機器登録済みで、眼科クリニックや、離島や地方の医療過疎地域の診療所、訪問診療クリニック等での導入が進んでいます。

より多くの患者さんに眼科医療を届けるために、日本でも世界でも、各地の医療現場で活躍されている先生方・医療従事者の方々と連携して、Smart Eye Cameraを使った眼科の遠隔診断モデルの実証を進めていきたいと思っています。

ご興味のある方は、是非ご連絡いただけますと幸いです!

担当窓口:

Department of Global Business, OUI Inc.

中山 慎太郎: p.shintaro@ouiinc.jp

石丸 莉奈: ri.univ8@gmail.com

OUI Inc.ウェブサイト: www.ouiinc.jp

OUI Inc. Medium (最新の活動状況はこちらから):

<https://ouiinc.medium.com/>

